# 廿日市市の環境

## 【第36集】

(令和4年度廿日市市環境年次報告書)



(廿日市市宮島町伝統的建造物群保存地区(重要伝統的建造物群保存地区))

# 令和4年10月廿日市市

海と绿と人が育む環境創造都市はつかいち





#### はじめに

廿日市市は、十方山に代表される西中国山地の緑豊かな山々から、国の天然記念物である瀰山原始林を擁する宮島に至るまで、その地形・地勢の多様性から、様々な動植物が生息・生育する、豊かな自然を有するまちです。この恵まれた自然を未来につないでいくことは、私たちの大切な責務です。

本市では、この豊かな自然環境を守るために、平成12年に環境施策の基本方針となる「廿日市市環境基本計画」を策定し、平成21年4月には「廿日市市環境都市宣言」を行い、環境保護・保全の取組や行動を推進してまいりました。

近年は、地球温暖化の進行や生物多様性の損失、海洋プラスチックごみの問題など、私たちの環境を取り巻く社会情勢は、日々めまぐるしく変化しています。令和2年3月には、これらの新たな課題を踏まえた「第2次廿日市市環境基本計画」を策定し、より一層の環境の保護・保全に向け、総合的な施策を推進しています。

また、令和4年6月には、市民、事業者、行政の「オールはつかいち」で、「2050年カーボンニュートラル」を目指す「ゼロカーボンシティ」に挑戦することを宣言しました。

この「廿日市市の環境」(環境年次報告書)は、本市の環境の現状や、令和3年度に実施した環境に関する施策などについて取りまとめ、公表するものです。

本書が、皆様の環境問題に対する理解と関心を深めていただく一助となれば幸いです。

令和4年10月

廿日市市長 松本 太郎

#### 廿日市市環境都市宣言

私たちのまち廿日市市は、海や山、川など恵まれた自然をもつまちです。 豊かな緑と清らかな水を育む山々。穏やかで美しい瀬戸の海、そこに浮か ぶ厳島神社は、悠久の時を越えて現在に至っています。

これらの自然や歴史・文化を守り、次の世代に引き渡すことは、私たちの 責務です。

私たち廿日市市民は、自然への思いやりをもち「海と緑と人が育む環境創造都市はつかいち」の実現にむけて取り組むことを、ここに宣言します。

- 〇美しく豊かな自然を愛し、自然と共生した潤いのあるまちをつくります。
- ○資源とエネルギーを大切にし、健康で安心して暮らせるまちをつくります。
- Oふるさとに愛着と誇りをもち、快適で魅力に満ちた住みよいまちをつくり ます。
- 〇地球に暮らす一員としての自覚をもち、持続可能な循環型のまちをつくり ます。
- 〇人と自然を思いやる心を育み、環境を守るために自ら行動するまちをつくります。

廿日市市



#### ▶廿日市市「ゼロカーボンシティ」宣言

「海と緑と人が育む環境創造都市はつかいち」の実現に向けて

2020(令和2)年10月、政府は2050年までに 温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「2050年 カーボンニュートラル」を目指すことを表明しました。

廿日市市は、環境基本計画の将来像「海と緑と人が育む 環境創造都市はつかいち」の実現に向け、市民、事業者、 行政の「オールはつかいち」で、「2050年カーボンニ ュートラル」を目指す「ゼロカーボンシティ」に挑戦する ことを力強く宣言します。

2022 (令和4) 年6月9日 廿日市市長 松 本 太 郊

### 目 次

#### 本 編

Ι	Ħ	日市市の概要	
	1	位置及び地勢	1
	2	地質	
	3	気候	2
	4	人口・世帯数の推移	2
	5	土地利用	3
	6	産業別就業人口	3
П	環	環境基本計画の推進	
	1	第2次廿日市市環境基本計画の概要	5
		)計画策定の趣旨	5
	(2	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
		,	
		,	
		5) 基本目標と基本的施策	
	(7	/ )重点的施策	6
		第2次廿日市市環境基本計画に基づく取組の状況	
	_ (1	)自然環境	7
		· )生活環境	
		: / 二/1.4.% 3 ) 地球環境	
		· )環境活動	
	` .	/ W-2011 20	, ,
Ш	É	<b>3</b> 然環境	
	1 -	- Mind	23
	2	自然公園及び自然環境保全地域等	
	3	天然記念物	
	4	本市に生息する貴重な野生生物	
	•	(中間に上心) の父王の月 工工 (7)	Ξ,
W	大	<del>-</del> <del>5</del>	
	1	T	29
	•	大気汚染の現状	
		)二酸化硫黄	
	(2	: / 二酸化窒素	3 4
		:	
		・// /- /- /- /- /- /- /- /- /- /- /- /- /	
		5)微小粒子状物質(PM2.5)	
	, υ	// 以水・1・7年 1 1八以只 (I IVI C. U/	3 0
7.7	水	<b>₹智</b>	
٧	小 1		
	•	水質汚濁の現状	
		、	
		/ 河川の現状 2)海域の現状	
	\ _	・/ /男がなマノウ(iT/C)	40

騒音・振動	
(2) 騒音マップ調査	5 4
(3) 航空機騒音の実態	5 5
化学物質関係	
2 ダイオキシン類の現状	5 7
悪臭・廃棄物・生活排水・公害苦情	
4 公害苦情	68
地球温暖化	
(3)地球温暖化の解決を目指して	7 2
料編	
環境指標	7 7
大気関係	
水質関係	
騒音・振動関係	
化学物質関係	
用語解説	
	1 騒音の概要